

幼児クラスの様子



進級して虹さん、月さんになったつばめさん。

なんだか一週間前とは違います。先生のお手伝いや星さんのお世話をしている姿を見ると、頼もしくなった感じがします。

園生活を通して子ども達に私たち保育者が指導して行くことも必要ですが、それだけでは受け身になりがちです。だからこそ、自分で見て観察し感じとり能動的に行動できることが一番大切です。子ども達が主体なり自立へとつなげられる縦割り保育があるからこそ今の子ども達の成長や生きる力の素晴らしさを感じられるのだと思います。

星さんが進級してきて10日が過ぎましたが、まだ緊張しているお友達もいますが、少しずつ慣れてきたようです。星さんも、自分たちで昼食の準備をしたり、M活動も新しい教具に興味を持ったり、楽しんでお仕事をしています。これからも、様子を見守って行きたいと思いますが何か心配な事がありましたら、遠慮なく聞いて下さい。

